

議会体制決まる

11月臨時会

平成28年第4回豊岡市議会（臨時会）が11月11日に開催されました。

今回の臨時会では、正副議長を選出し、監査委員の選任議案に同意をしました。

続いて、各常任委員会委員の選任等が行われ、新しい議会がスタートしました。

福田嗣久 議長



嶋崎宏之 副議長



升田勝義 監査委員



三位一体で市政推進を！

副議長 嶋崎 宏之

このたびの議会役員改選で、議員各位のご推挙をいただき、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、その職責の重大さを痛感いたしております。昨年実施された国勢調査の速報値によりますと、合併後、この10年間で豊岡市の人口は6,939人減少しました。1年間で約700人ずつの減少ということになります。そこで、今、喫緊の課題は、人口減少に歯止めをかける、あるいは人口減少の速度を緩めるということです。もちろん我が市のみならず日本全国同様の課題を抱えています。国県市をあげて、地方創生・地域再生を最重要課題として政策展開をしております。雇用の促進、婚活の推進、子育て支援、UIターン、移住定住促進など、市民の皆さまと市当局そして市議会が三位一体となって取り組まなければならない課題であると思っております。市民福祉の向上、市民満足度の向上となる市政推進のため、引き続き頑張っております。市民の皆さまのより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

地方創生の新たな一歩に挑戦

議長 福田 嗣久

11月の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により議長の重職をお引き受けすることになりました。浅学非才、職責の重大さに改めて身の引き締まる思いとともに、任を全うすべく全力を傾けていく所存です。

現今、地方議員に向けられる厳しい視線に対し、議員個々の責任を結集して豊岡市議会の活動を示していきたいと考えております。

さて、～人口減少をどう食い止めるか～地方創生がスタートしております。

本市もご多分に漏れず高齢化、少子化、そして人口減少の真っ只中にあります。大変厳しい現実ではありますが、それぞれの街、地域を守りつないでいくことは、そこに住まいする人々の責任であります。このすばらしい自然環境に誇りを持ち、大いに活用し、そして将来へつないでいく大きな責任を痛感しております。

市民の皆さま、行政当局、市議会、それぞれの役割を分担し、そして一体となり、しっかりと市の将来に向かって挑戦していきましょう。

皆さまのご支援、ご協力をお願い申しあげ、就任のごあいさつといたします。

新しい委員会の構成

総務委員会(7名)



升田 勝義

上田 伴子

広川 善徳

井垣 文博

委員長
青山 憲司

副委員長
上田 倫久

野口 逸敏

- 【重点調査事項】
- ① マイナンバー制度の運用(活用)について
 - ② 地方創生の推進について
 - ③ 地方財政及び行財政改革について
 - ④ 公共施設マネジメントについて
 - ⑤ 組織・職員体制について
 - ⑥ 地域情報化の課題と対応について
 - ⑦ 消防行政の推進について
 - ⑧ 基金の運用について

文教民生委員会(7名)



伊賀 央

松井 正志

前野 文孝

奥村 忠俊

委員長
伊藤 仁

副委員長
竹中 理

木谷 敏勝

- 【重点調査事項】
- ① 福祉等の充実について
 - ② 医療の確保について
 - ③ 環境衛生について
 - ④ 交通安全・防犯対策について
 - ⑤ 教育をめぐる諸問題について
 - ⑥ 幼保一元化について
 - ⑦ 文化財の保護と伝統文化の継承について
 - ⑧ 地域コミュニティについて
 - ⑨ 生涯学習について

建設経済委員会(7名)



- 【重点調査事項】
- ① 地方創生の推進について
 - ② 環境経済戦略の推進について
 - ③ 農林水産・商工・観光・特産振興等経済支援、地域活性化施策の推進について
 - ④ 有害鳥獣対策の推進について
 - ⑤ 地域内幹線道路の整備促進について
 - ⑥ 公営住宅のあり方について
 - ⑦ 下水道事業計画及び地域水道ビジョンの推進について

議会運営委員会(議長・副議長、委員8名)



- 【重点調査事項】
- ① 議会の運営に関する事項
 - ② 会議規則、委員会条例等に関する事項
 - ③ 議長の諮問に関する事項(議会改革など)

特別委員会【◎は委員長、○は副委員長】

議会広報(8名)	交通網問題調査(6名)	防災対策調査(7名)
◎ 広 川 善 徳 ○ 浅 田 徹 伊 賀 央 奥 村 忠 俊 嶋 崎 宏 之 椿 野 仁 司 西 田 真 升 田 勝 義	◎ 井 上 正 治 ○ 前 野 文 孝 伊 藤 仁 木 谷 敏 勝 松 井 正 志 村 岡 峰 男	◎ 関 貫 久仁郎 ○ 井 垣 文 博 青 山 憲 司 上 田 倫 子 上 田 倫 久 竹 中 理 野 口 逸 敏

組合議会等

北但行政事務組合議会議員 (10名)	公立豊岡病院組合議会議員 (10名)	但馬広域行政事務組合議会議員 (1名)
青山 憲司 浅田 徹 伊藤 仁 上田 伴子 上田 倫久 嶋崎 宏之 椿野 仁司 広川 善徳 升田 勝義 村岡 峰男	井垣 文博 井上 正治 奥村 忠俊 関貫久仁郎 木谷 敏勝 竹中 理 西田 真 野口 逸敏 前野 文孝 松井 正志	福田 嗣久
		農業委員会選任委員(2名)
		木谷 敏勝 村岡 峰男 (任期：制度改正によりH29.3月末まで)

会派の紹介

会派とは、議会で同じ政策を持つ議員の集団をいいます。
本年10月7日に会派が一部変わり、次のとおりとなりました。

とよおか市民クラブ(8名)

代表 椿野 仁司
副代表 松井 正志
総務(会計) 井垣 文博
伊藤 仁
井上 正治
嶋崎 宏之
野口 逸敏
福田 嗣久

ひかり(2名)

代表 青山 憲司
会計 西田 真

公明党豊岡市議団(2名)

幹事長 広川 善徳
副幹事長兼会計 竹中 理

かがやき(6名)

幹事長 関貫 久仁郎
副幹事長 升田 勝義
会計 前野 文孝
浅田 徹
上田 倫久
木谷 敏勝

みらい(1名)

幹事長兼会計 伊賀 央

日本共産党・あおぞら

豊岡市会議員団(3名)

団長 奥村 忠俊
副団長 村岡 峰男
会計 上田 伴子



市議会 Q & A

Q1. 豊岡市議会の議員は何人いるのですか？

A. 平成28年12月1日現在、22人です。(議員定数：24人)

議員は、選挙で選ばれた市民の代表であり、定数は条例で決められています。任期は4年です。

Q2. 豊岡市議会議員にはどうすればなれますか？

A. 選挙権のある満25歳以上の人立候補できます。

4年ごとに行われる市議会議員選挙に当選する必要があります。

Q3. 仕事を持っている人も議員になれますか？

A. なれます。

市議会議員には、兼職の禁止(※)など一定の制約はありますが、豊岡市議会議員のなかでも、議員以外の仕事をしている者はいます。

※兼職の禁止…市議会議員は、衆議院議員、参議院議員、地方公共団体の議会の議員並びに常勤の職員及び短時間勤務職員と兼職できないことが、地方自治法第92条に規定されています。

Q4. 議員は報酬(給料)をいくらもらっているのですか？

A. 下表のとおりです。

議員報酬(月額)	議長	455,000円
	副議長	376,000円
	議員	360,000円
期末手当：年間月数(加算)	4.20月(15%加算) ※豊岡市職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の支給区分による。	
委員会出席等に係る費用弁償	なし(ただし、議場から自宅までの移動距離が片道10キロメートル以上の者の場合は、日額1,000円を支給。)	

Q5. 議員は、退職後に議員年金をもらえるのですか？

A. 平成23年6月に議員年金は「廃止」となりました。

制度廃止以降、新たに議員となった者には、議員年金や退職一時金は給付されません。

Q6. 議員は議会のない時は何をしているのですか？

A. 議員の活動は、本会議、委員会等の会議に出席することだけではありません。

議員は、

- ①市長などから提案された議案等の検討や調査
- ②市政の諸課題に関する調査研究や議員間等の情報交換
- ③さまざまな市民相談への対応
- ④さまざまな会議への参加

などを行っています。



Q7. 会派について教えてください

A. 市政に対する考えの似た議員同士が集まって結成したものを会派といいます。

現在（平成28年12月）の会派は、「とよおか市民クラブ」「かがやき」「日本共産党・あおぞら豊岡市議員団」「ひかり」「公明党豊岡市議団」「みらい」の6会派があります。

Q8. 政務活動費は議員が自由に使えるお金なのですか？

A. 議員一人当たり月額1万円が所属会派に交付されますが、議員個人として自由に使えるものではありません。

政務活動費は、地方自治法や豊岡市議会政務活動費の交付に関する条例等の規定に基づき、市政に関する調査研究その他の活動のために、会派へ交付されます。

平成27年度の支出状況は下の表のとおりです。収支報告書や領収書などの閲覧を希望される方は、公文書の公開請求が必要となりますので議会事務局（TEL0796-23-1119）までお問い合わせください。

なお、収支報告書は、市ホームページからもご覧いただけます。

■平成27年度 政務活動費の会派別支出状況

（単位：円）

会派名 項目	かがやき (7名)	とよおか市民クラブ (6名)	会議員団 (4名)	日本共産党・あおぞら豊岡市 (2名)	公明党豊岡市議団 (2名)	絆 (2名)	ひかり (2名)	みらい (1名)
会派への交付額 (A) 交付額：1人当たり月10,000円	840,000	720,000	480,000	240,000	240,000	240,000	100,000 ※1	260,000 ※2
支出内訳	調査研究費	445,097	416,643	398,346	193,827	89,160	31,592	58,704
	研修費	81,080				133,424	63,808	75,430
	広報費	310,000	290,000					
	広聴費							
	要請・陳情活動費							
	会議費							
	資料作成費							2,160
	資料購入費				7,468	17,416	4,600	
	人件費							
事務所費								
支出合計 (B)	836,177	706,643	398,346	201,295	240,000	100,000	136,294	
差引額 (A - B)	3,823	13,357	81,654	38,705	0	0	123,706	
市への返還額	3,823	13,357	81,654	38,705	0	0	123,706	

平成27年10月、「みらい」3名が、「ひかり」2名と「みらい」1名になりました。

※1 平成27年11月から平成28年3月（5か月）×2名分

※2 平成27年4月から平成27年10月（7か月）×3名分、
平成27年11月から平成28年3月（5か月）×1名分



議会だよりに掲載する 写真を引き続き募集します!!

市民の皆さんに議会活動に参加していただきたく、議会だよりの表紙など紙面を飾る写真を引き続き募集します。

テーマ 特に指定はありませんが、写真内容(時期)が議会だより発行日において可能な限りタイムリーであること。
例) 地域・市内での行事・活動・イベント、風景、その他

応募規格 カラープリント写真(サービサイズ) 1枚
※表紙に使用する写真は縦長です。

応募資格 豊岡市在住・在勤の方

締め切り 締め切りはありません。随時応募してください。
次の期日ごとに採用の検討をします。
平成29年 1月10日頃までの応募分: 2月発行分
平成29年 4月10日頃までの応募分: 5月発行分
平成29年 7月10日頃までの応募分: 8月発行分
平成29年10月10日頃までの応募分: 11月発行分

応募及び問合せ先 〒668-8666 豊岡市中央町2-4
豊岡市議会事務局 持参・郵送(メールでも可)
TEL 0796-23-1119 FAX 0796-24-8041
E-mail gikai@city.toyooka.lg.jp

採用の審査 議会広報特別委員会が行います。

詳細 募集の詳細は、市ホームページの「市議会>市議会トピックス>議会だより写真募集(平成28年12月~)」をご覧ください。

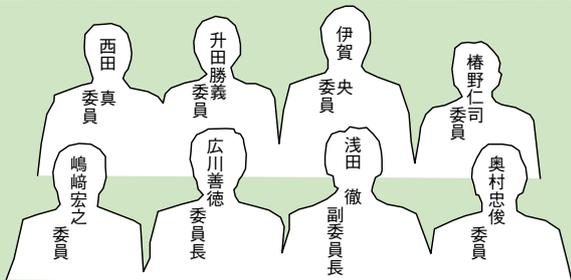


子どもたちも挑戦! 「お花のアトリエ」コーナーにて(三原谷の川の風まつり・竹野町)

市議会議員の年賀状は失礼します

議員など、公職選挙の候補者等は、選挙区内の人に寄付をすることや、年賀状等のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことは、公職選挙法で禁止されています。市民の皆さまのご理解をお願いします。

議会広報特別委員会



編集後記

▼第4期豊岡市議会も、いよいよ最後の1年となりました。この3年の間、25年8月には新庁舎議場で初の議会開催、26年4月に新庁舎グラウンドオープン、27年4月には新豊岡市誕生10周年を迎えるなど、議員にとっても心機一転の機会がたくさんありました。

▼「議会だより」が皆さまの手元に届く頃には、各家庭のルミナリエが白雪に映え、美しい夜景が広がっているのではないかと思います。

▼広報委員会のメンバーも新しくなりました。これからますます市民の皆さまにわかりやすく、親しみをもっていただけのような議会広報に努めてまいります。

▼今回の59号には、恒例の議会新体制とともに、「市議会Q&A」を掲載しました。政務活動費など、豊岡市の議員に対する市民の皆さまの疑問を抜粋して、なるべくわかりやすく掲載しました。ご清覧くださいませようお願いします。(ひろかわ)